



上杉謙信像
長野市立博物館蔵

武田信玄肖像画
長野市立博物館蔵

毘

平成28年度 特別展

川中島古戦場 ながはく秋の陣

川中島の戦いと真田

会期

平成28年 9月17日(土) ~ 10月30日(日)

前期:9月17日(土)~10月10日(月) 後期:10月12日(水)~10月30日(日)

会場 長野市立博物館 特別展示室 開館時間 9:00~16:30 (入館は16:00まで)

休館日 9月20日、23日、26日、10月3日、11日、17日、24日

入場料 一般 300円 ※未就学児は無料
高校生 150円 ※毎週土曜日は、子どもウェルカムデーにつき小中学生は無料
小中学生 100円 ※敬老の日(9月19日)、秋分の日(9月22日)は無料

 長野市立博物館
NAGANO CITY MUSEUM

川中島古戦場 ながはく秋の陣 川中島の戦いと真田



信玄・謙信 一騎打ちの図
長野市立博物館蔵



円覚公御画像乙(仙石秀久画像)
豊岡市教育委員会文化財室蔵

仙石忠政画像
豊岡市教育委員会文化財室蔵

鎌倉時代になると北信濃も武士の時代となります。北信濃では島津氏などの有力な武士たちに、地頭として領地が与えられました。

室町時代になるとそれまでの秩序が少しずつ変化し、下克上の時代へと突入します。一般に言われる「戦国時代」がこれにあたります。この時代になると北信濃では、大きな勢力を持つ武将が現れなかったため、甲斐の武田家と越後の上杉家がそれぞれ北信濃に手を伸ばすこととなり、川中島の戦いが起きます。

この展示では、川中島の戦い以前までの北信濃の武家政権を、「島津家文書」「小笠原文書」「市河文書」から描き出し、これを端緒として、川中島の戦いとその戦いが北信濃に及ぼした影響を展示します。

また、川中島の戦い後の武将たちにも焦点を当てます。特に、武田家は織田信長によって滅ぼされますが、武田家の重臣たちと真田氏がその後どのような生きかたを選択したのか、この点を掘り起こすことで「川中島の戦い」の歴史的な意義を考えなおしてみたいと思います。

◆ながはくパートナーによる展示ガイド

土・日・祝日 10:00~15:00 (パートナーがいる時に限る)

◆会期中のその他の催しもの

子ども☆体験のひろば 毎週土曜日・祝日 13:00~

ながはく Presents 手仕事のじかん

9月25日、10月9日、23日 13:00~



〒381-2212 長野県長野市小島田町1414(八幡原史跡公園内)

TEL 026-284-9011 FAX 026-284-9012

長野市立博物館 🔍

川中島の戦い語りべの会による古戦場ガイド お問い合わせ TEL 026-284-7000



【アクセス】

長野駅善光寺口バス乗場3番から

古戦場経由松代行に乗車

「川中島古戦場」にて下車(約25分)、徒歩3分